

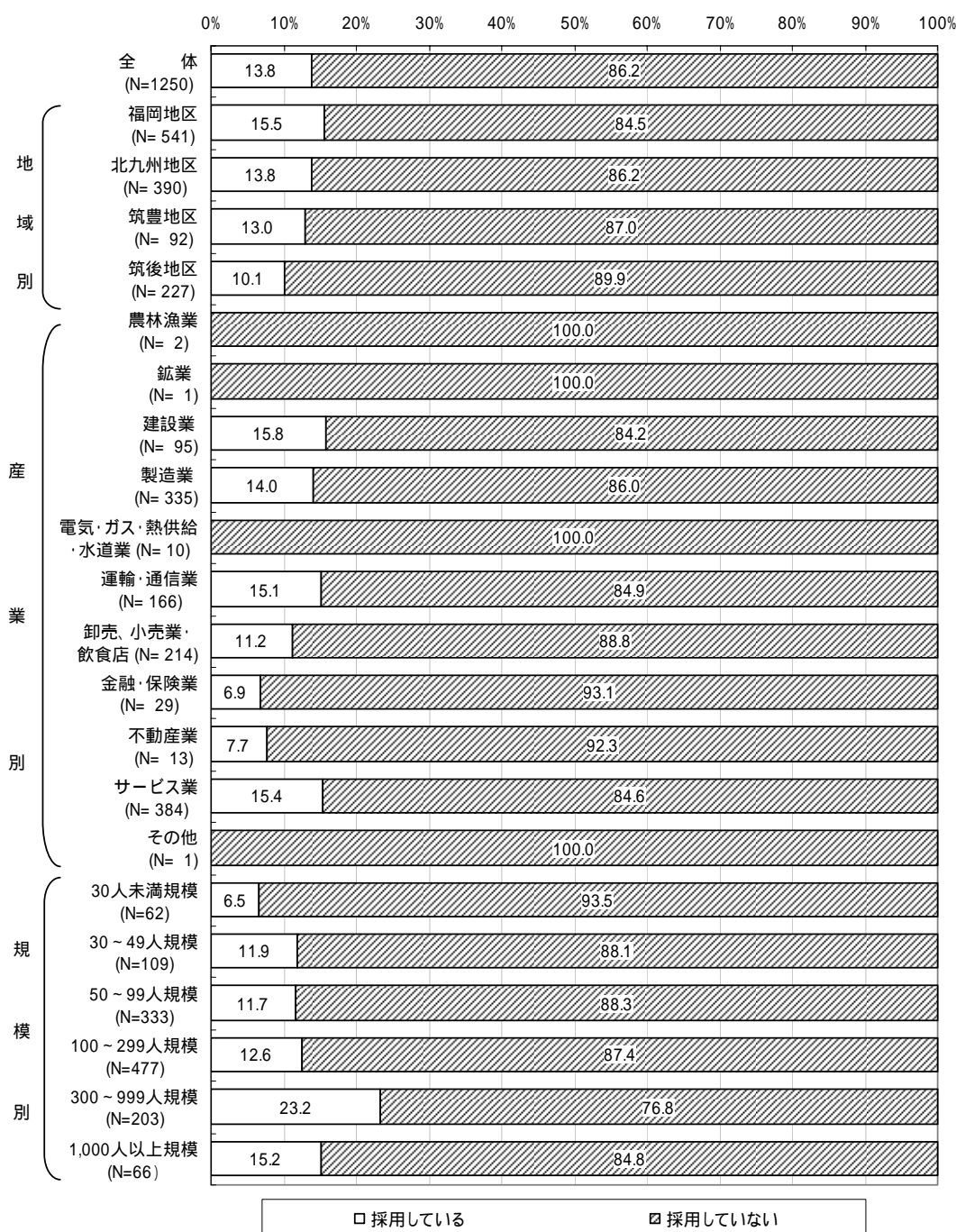
## 7. 高齢者の人材派遣活用に関する事項

### (1) 派遣社員としての採用状況

高齢者(55歳以上)を採用する場合に、派遣社員として「採用している」企業は173社(13.8%)、「採用していない」企業は1,077社(86.2%)で、派遣社員として採用を行っている企業は前年度(14.4%)より若干減少したが、この2～3年は13%前後で推移している。

地域別では、他地域に比べて筑後地区で採用率が低くなっている。産業別でみると、相対的にみて採用率が高いのは「建設業」(15.8%)、「サービス業」(15.4%)、「運輸・通信業」(15.1%)で、「サービス業」は前回同様、高齢者派遣社員の採用率が高い業種となっている。規模別でみると、300～999人規模(23.2%)で、高齢者派遣社員の採用率が2割を超えているのが目立つ。(図-46)

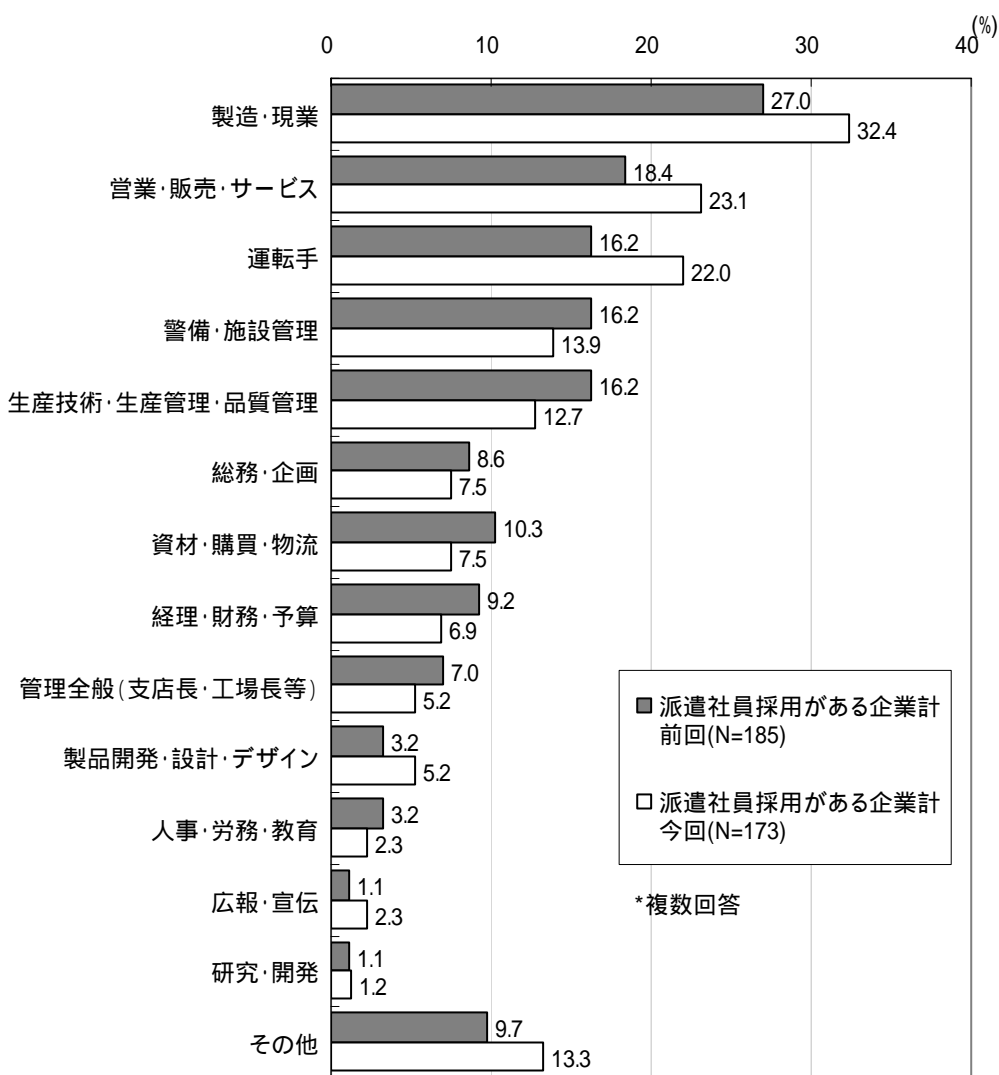
(図-46) 地域別・産業別・規模別・高齢者の派遣社員としての採用状況



(2) 採用している職種

高年齢者を派遣社員として採用している企業(173社)の採用職種では、前回同様、「製造・現業」(32.4%)に回答が集中しており、以下、「営業・販売・サービス」(23.1%)、「運転手」(22.0%)、「警備・施設管理」(13.9%)、「生産技術・生産管理・品質管理」(12.7%)、「総務・企画」「資材・購買・物流」(同率7.5%)などが続いている。(図-47)

(図-47) 高年齢者の派遣社員としての採用職種



派遣社員がいない企業(1,077社)が採用していない理由では812件の回答があったが、大多数の企業が「必要がない」「(高年齢者に限らず)派遣事業自体を実施していない」「コストが高つく」のいずれかを採用しない理由としてあげている。